

広報

ふじ

市民憲章特集号

58.10.5

発行 富士市役所

富士市永田61-1



富士市民憲章

富士に生きるわたくしたちは、歴史と伝統をうけつぎ、明日にむかって、豊かな産業と文化のまちづくりをすすめるため、

1. 富士山のように 広く
思いやりの心をもち たがいに助け合います
1. 富士山のように 美しく
自然を愛し きれいな環境をつくります
1. 富士山のように 高く
教養を深め 視野のひろい市民となります
1. 富士山のように たくましく
働くよろこびをもち 健康な家庭をつくります
1. 富士山のように 強く 正しく
きまりを守り 平和で安全な社会をつくります

富士市民憲章を制定 一一万市民英知の結集

富士山のように・・



より多くの意見を聴くため市民憲章制定市民会議が発足(57.10.14)

わたくしたちのまち、富士市を明るく住みよい豊かなまちとするための合言葉であり、心の道しるべともなる、「富士市民憲章」ができました。

市はこれを記念して、新市合併記念日の11月1日、吉原市民会館で制定記念式典を行います。

全世帯アンケートなども

市民憲章制定については、市民参加による憲章づくりをねらいとしたことから、昭和57年6月、各団体の代表者など107人で構成した「市民憲章を考える市民懇話会」が発足。同10月には懇話会を「市民憲章制定市民会議」とし、その中から起草委員会を発足させ、具体的な憲章案づくりがすすめられてきました。

その間、より幅広く市民の意見や

声を聴くために、広報紙による全世帯アンケート調査や中学生アンケート調査を実施。また、各種団体との懇談会も開き、寄せられた意見などを協議してきました。その結果、市民憲章制定市民会議の秋山 登会長から渡辺市長、加藤市議会議長に、「富士市民憲章案」として報告され、9月の定例市議会で議決されました。

理念と行動目標が

市民憲章の作成については、産業文化都市としての富士市にふさわ

調整者の役割を果す

憲章づくりに携さわった

起草委員長の河野勝義さん（54歳）富士本町

これからは、この市民憲章を一人でも多くの市民に知ってもらうことと、日常生活の中でどのように実践していくかが大きな課題です。

起草委員会としては、あくまで調整者としての役割を果したにすぎません。

調査や中学生のアンケート調査、さらには、各種団体との懇談会を開くなど、より多くの市民層からご意見をいただき、何回となく討論し、まとめてあげたものです。



富士市民憲章は、私たち起草委員だけでは決してありません。この市民憲章ができるまでには、市民意識調査、さらには、各種団体との懇談会を開くなど、より多くの市民層からご意見をいただき、何回となく討論し、まとめてあげたものです。

富士山は市民の誇り

会社員

本多桂子（20歳）国久保

ても日本の象徴であり、離れている人たちにとっては、あれこれのまごとである訳です。この市民憲章によつて、富士山の素晴しさを再認識するのではないか。この市民憲章によつて、富士山のまごとである訳です。この市民憲章によつて、富士山の素晴しさを再認識するのではないか。

しい内容であり、富士山によって象徴される伸びゆく富士市の豊かなまちづくりを目指す——などの点が強調されました。

構成については、前文とこれを受けての5つの条文から成り、前文には全体の理念を、条文には市民としてのるべき行動目標を盛りこんであります。

日常生活の中での実践を

市民憲章は、みんなが住みよいまちをつくるための約束ごとであり、総ての市民が合言葉として日常の行動の中で実践してこそ意義があります。しかし、ひとりひとりの意識の中に完全に定着するには、かなりの歳月と不断の努力が必要となります。

したがって、市としては今後、憲章碑の設置や公共施設への憲章板の設置、パンフレットの配布などを行うとともに、「富士市民憲章普及推進



制定市民会議の秋山会長から憲章案が渡辺市長に (58.4.8)

条文の構成については、市民アンケート結果などをもとに、5項目を柱として、次のことを表現しています。

- ①福祉助けあい
- ②自然保護、環境美化
- ③教育文化
- ④勤労、家庭健康
- ⑤公徳心、平和安全

協議会」によって普及推進活動をすすめ、市民への浸透を図っていきます。

制定記念式典も

市は、市民憲章の制定を記念して、新市合併記念日の11日1日、憲章碑の除幕式及び記念式典を行います。

除幕式は午前9時から市役所東側広場で、記念式典は午前9時30分から吉原市民会館です。なお、式典では、市政映画「富士をあおぐまち」を上映しますので、多数ご参加ください。

家庭掲示用の市民憲章を折込みました。
見やすいところに
掲示してください。

できるまでの経過

53. 2 社会教育委員会から生涯教育の答申がなされ、その中で市民憲章の必要性が提言された。
56. 9 富士市民文化懇談会から出された「市民文化のすすめ」の中で、「市民文化綱領」の策定が提言された。
57. 1 富士青年会議所が、市民憲章に関する意識調査を実施。
57. 4 富士青年会議所が、市民憲章を考える市民の集いを開催し、運動の展開を討議。
57. 6 富士市民憲章を考える市民懇話会が発足。
※各団体等の代表者及び知識経験者107名で構成。
57. 8 市民の関心度や意識を把握するため、有権者の1%を抽出し、「市民意識調査」を実施。
57. 10 市民憲章を考える市民懇話会を、「富士市民憲章制定市民会議」として発足。同時に「起草委員会」を設置し、具体的な作業に入る。
57. 11 「広報ふじ」への折込みによる全世帯アンケート調査を実施。
57. 12 中学生へのアンケート調査を実施。
58. 1 起草委員会と各種団体との懇談会。
58. 4 市民憲章制定会議が、市長市議会議長に「憲章案」を報告。
58. 9 9月定例市議会に提案、議決される。

21万市民の目標に

富士青年会議所の前理事長で起草副委員長の久能泰弘さん (39歳) 柚木

この市民憲章を二十一万市民の一つの目標として生活して明るいまちづくりをすすめたいと思います。

物から心の時代へと移り変わってきた。以前は、富士市民の衆知により、すばらしき市民憲章ができました。今日、富士市



近にあるため、意識しませんが、なんといつ富士山を表現しているのでとてもステキだと思います。私たち富士市にとって富士山は、身



こんなねらいがあります

富士市民憲章には

富士に生きるわたくしたちは、歴史と伝統をうけつぎ、明日にむかって、豊かな産業と文化のまちづくりをすすめるため、

1. 富士山のように 広く 思いやりの心をもち たがいに助け合います

わたくしたちは、ボランティア活動などをとおして、子どもやお年寄りなど社会的に弱い立場の人々をいたわり、思いやりの心の輪をひろげ、お互いに助け合います。（福祉助け合い）

1. 富士山のように 美しく 自然を愛し きれいな環境をつくります

わたくしたちは、雄大な富士山麓のかけがえのない豊かな自然を守り、みどり豊かで清潔な住みよいまちづくりをすすめるため、市民こぞって、環境美化につとめます。（自然保護・環境美化）

1. 富士山のように 高く 教養を深め 視野のひろい市民となります

わたくしたちは、教養を身につけるため、すべての市民がすすんで知識を求め、技能をみがき、個性を伸ばし、より豊かな人間味あふれる視野のひろい市民となります。（教育文化）

1. 富士山のように たくましく 働くよろこびをもち 健康な家庭をつくります

わたくしたち市民生活の基礎は、なんといっても家庭です。家族そろって、元気に働くことのできるよろこびを大切にし、健康で笑顔で語り合える、幸せな家庭をつくります。
(勤労・家庭・健康)

1. 富士山のように 強く 正しく きまりを守り 平和で安全な社会をつくります

わたくしたちは、明るく住みよいまちにするため、交通ルールをはじめ市民ひとりひとりが日常生活のいろいろなきまりを守り、みんなで平和で安全な社会をつくります。（公徳心・平和安全）

市民憲章とは

市民憲章とは、市民が郷土を愛し、自らのまちを明るく住みよいまちとすることを求める、市民道徳や生活規範の総称です。

現在、全国で約600の市が制定しており、県内では隣りの富士宮市、沼津市を初め、清水市など13市が制定しています。

制定の理由としては、市民のく心の道しるべあるいはくよりどこ

ろとして、また市民の〈生活規範〉〈生活信条〉あるいは〈合言葉〉としている市がほとんどです。

市民憲章は、各市民がその市の市民であることに誇りと責任を感じて

も意味づけています。

市民憲章は、制定後の実践に意義があるものであって、制定はしたものの空文に終わらせるようでは価値がなくなってしまいます。

その点では、各市とも憲章の趣旨を具体的に推進し、実効あらしめるため地道な努力をつづけています。たとえば委員会や協議会などを設け、憲章板の作成、読本の編集、月間重点項目の設定などを行い、実践活動を推進しています。

市民としての誇りと責任を

その憲章に掲げてあるような項目を実践し、よりよいまちづくりに努めるよう要請しています。また、市当局がこれらの規範を実践するにふさわしい環境や施設を整備すること